

令和6年9月24日

福知山市議会議長 田渕 裕二 様

予算審査委員会委員長 高橋 正樹

## 委員会審査報告書

本委員会に付託された議案について、審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第80条の規定により報告します。

### 記

#### 1 委員会付託議案

- ・ 議第28号 令和6年度福知山市一般会計補正予算(第3号)
- ・ 議第29号 令和6年度福知山市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)
- ・ 議第30号 令和6年度福知山市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)

#### 2 審査の概要

9月13日、17日に委員会を開催し、付託議案の審査を行いました。各所管部署より詳細な説明を受け議案審査を行いましたので、主な概要について報告します。

初めに、議第28号の厚生会館管理運営事業について、「駐車場の契約年数、1か月の賃借料の算出根拠及び駐車可能台数」を問う質疑があり、「契約年数については本予算可決後に相手方と交渉して、年度内とするのか複数年にするのか検討していきたい。契約の金額の根拠としては、土地の所有者から過去の賃貸実績からご提案をいただいていること。また、本市としては財務規則等で規定している土地の固定資産評価の場合の4%という規定と照らし合わせて交渉して金額を決定した。具体的には、今回予算を算定するに当たり、月額平方メートル単価を300円と設定して、現在の登記簿面積の1398.70平方メートルと掛け合わせて月額試算が41万9,610円となり、この6か月分で、251万7,660円と算出している。また、駐車台数については、不整形な土地のため台数を算定しにくいところがあるが、50台以上確保できると考えており、不整形な部分を工夫しながら、できるだけ多くの駐車台数を確保できるよう整備していきたい」との答弁がありました。

続いて、「御霊公園や広小路でイベント等を行う場合に駐車場を貸し出しするのか」を問う質疑があり、「原則として、厚生会館の利用者の駐車場と想定しているが、例えば、お城まつりのように御霊公園も使いつつ、厚生会館を借りていただいてイベント等を行うものについては関係者駐車場などで利用できるように調整できればと考えている」との答弁がありました。

次に、(仮称)荒河スポーツ施設基本構想・基本設計業務の債務負担行為について、「地域住民の理解及び周辺の道路整備についての構想、また、観客席や駐車場の規模」を問う質疑があり、「地元住民には一定の理解をいただいております、今後も説明しながら進めていきたい。周辺道路については、今後他の部署とも連携しながら検討を進めたい。観客席、駐車場の規模については、今回提案の基本構想策定の中でご意見をいただきながら、盛土の敷地形状等を踏まえて検討していきたい」との答弁がありました。

続いて、「基本構想策定に当たっての進め方」を問う質疑があり、「地元のご意見や関係機関へのヒアリング、市民アンケートなどを予定している。また並行して、広報ふくちやまやSNSでの情報発信を進めていきたい」との答弁がありました。

次に、環境パーク運転・維持管理事業について、「修理が困難になったホイールローダーの納入業者選定方法」を問う質疑があり、「金額的に指名選定委員会にかかる指名競争入札になる」との答弁がありました。

次に、福知山鉱山坑廃水処理場管理運営事業について、「依然不安が残る声もあるため土壌サンプル採取などの検査の必要性」を問う質疑があり、「昨年事故発生時に河川の水質検査を行っており水質上は問題ないということで、早急に対応すべき措置は今回のバルブ設置事業だと考えている。また不安点については今後も専門機関等とも相談しながら考えていきたい」との答弁がありました。

次に、稼げる農業ステップアップ事業において、「ふくちやまのエエもん認定者等を対象に調査を行うとあるが、実証実験やニーズ調査を実施する上で、その人数で有効な意見が得られるのか」を問う質疑があり、「ふくちやまのエエもん認定者や稼げる農業者育成講座参加者、認定農業者266人に対し必要な項目についてのアンケート調査を実施し、意見を集計していきたい」との答弁がありました。

次に、響プラン F 心の充実事業について、「2025大阪・関西万博を体験することになっているが、参加するしないについては学校ごとの意向で決められるのか、また、万博に行くことの教育的意義についての見解、本年3月の万博工事現場でのメタンガス爆発について、同じような形で事故が起こった場合の責任」を問う質疑があり、「参加するしないについては校長会と教育委員会等で方向性を協議したものであり、参加の方向ということで両者合意している。教育的意義については、命を体感することとSDGs達成への取り組みを体感するなどの教育的意義が示されており、小学生、中学生に身近である万博を体験することは教育的意義が高いということで参加を決めたものである。メタンガス爆発の危険性については、万博協会の方で管理をして工事中のメタンガスの状況の検査をされており、もしガスが発生した場合には、強制的な機械換気などで対応されることになっている。また開催中についても同様にメタンガスの検知を続け、毎日公表されると聞いており、その状況を注視し、対応していきたい」との答弁がありました。

次に、海外短期留学実施業務の債務負担行為について、「契約に対する入札等を含めた選定方法」を問う質疑があり、「安全を第一に一般競争入札で適切な事業者選定をおこないたい」との答弁がありました。

続いて、「経済的な理由で参加が難しい家庭の子どもに対する対応」を問う質疑があり、「保護世帯や準要保護の家庭に対しては、経済的な理由で断念するということがないように、必要な経費を援助費として支給できることとしている」との答弁がありました。

なお、議第29号についての質疑はありませんでした。

次に討論を行いました。

#### 反対討論

- ・ 議第28号に反対する。響プラン F 心の充実事業については、令和6年3月28日に会場予定地の夢洲(ゆめしま)において工事中に溶接の火花がメタンガスに引火して爆発した場所であり、会場の安全性が担保されていないこと。また災害時の避難や集団で昼食を食べるスペース、身体にハンディのある子どもたちのケアなどに課題があり、安全性の確保のために教職員の体力精神を消耗させ、現場教師の多忙化に拍車がかかることが懸念される。この事業に4,500万円を超える予算を費やすより教育環境を整えるために活用した方が、子どもたちの教育向上に有益だと考えるため反対する。

#### 賛成討論

- ・ 議第28号に賛成する。今回の補正予算は、市民生活に密接に関係するごみ処理に関わった環境パーク運転・維持管理事業や本市スポーツ界の長年の悲願である全天候型陸上競技場整備に向けての基本構想・基本設計業務などの債務負担の設定、また農業者への支援に係る事業などが盛り込まれており、市民生活を支援するものであると捉えることができるため賛成する。

### 3 審査結果

- ・ 議第28号 賛成多数で原案可決
- ・ 議第29号 全員賛成で原案可決
- ・ 議第30号 全員賛成で原案可決